



はじめに

概要

ここでは、『Cisco SCE8000 GBE インストレーション コンフィギュレーション ガイド』の対象読者、マニュアルの構成、および表記法について説明します。

このマニュアルは、Cisco SCE8000 GBE プラットフォームを現場で設置および設定する、ネットワーク技術者またはコンピュータ技術者を対象としています。このマニュアルの読者は、電気通信機器と設置手順、および電子回路や配線方法に精通している必要があります。さらに、電子または電気機器の技術者としての経験も必要です。

このマニュアルでは、Cisco SCE8000 GBE ハードウェアの初回の設置手順および基本的な設定手順について説明します。装置の開梱手順、設置手順、およびセットアップ ウィザードによる基本設定の手順が記載されています。このマニュアルに記載されている設置手順および基本的な設定手順が完了したあとは、該当する関連マニュアルを参照して、システムをより詳細に設定してください。

このマニュアルでは、Cisco SCE8000 GBE プラットフォームの設置および実行方法について説明します。このマニュアルの内容を理解するには、電気通信機器およびインストレーション手順に関する基本的な知識が必要です。

マニュアルの変更履歴

表 1 マニュアルの変更履歴

| リビジョン | Cisco Service Control の リリースおよび日付 | 変更点 |
|---------------|---|---|
| OL-21057-04-J | すべての 3.6.x リリースをサポート 2010 年 11 月 8 日 | 冗長 MNG ポートのサポートに関する情報を追加しました。 |
| OL-21057-03-J | リリース 3.6.x 2010 年 8 月 | 消費電力に関する情報を更新しました。 |
| OL-21057-02-J | リリース 3.6.x 2010 年 4 月 30 日 | 文書の編集を行いました。 |
| OL-21057-01-J | リリース 3.6.x 2010 年 3 月 28 日 | このマニュアルの初版（リリース 3.6x トレインでは新規） 3.5x トレイン（リリース 3.5.5）の前回リリース以降、以下の変更が行われています。 デュアル SCE8000-SCM モジュールに関する情報を追加しました。 |

マニュアルの構成

表 2 に、このマニュアルの構成を示します。

表 2 マニュアルの構成

| 章 | タイトル | 説明 |
|---|---|---|
| 1 | 「Cisco Service Control の概要」 (P.1-1) | この章では、Cisco Service Control についての簡単な概要を示します。 |
| 2 | 「Cisco SCE8000 GBE プラットフォームの概要」 (P.2-1) | この章では、SCE8000 GBE プラットフォームのハードウェア概要について説明します。 |
| 3 | 「Cisco SCE8000 GBE のトポロジおよびトポロジ関連パラメータ」 (P.3-1) | この章では、SCE8000 GBE の有効な配置トポロジ、およびシステム設定を決定するトポロジのさまざまな性質について説明します。 |
| 4 | 「Cisco SCE8000 シャーシの設置」 (P.4-1) | この章では、SCE8000 GBE プラットフォームをラックに設置し、アースを適切に接続する方法について説明します。 |
| 5 | 「管理インターフェイスの接続」 (P.5-1) | この章では、SCE8000 GBE プラットフォームをローカル コンソールに接続し、自動実行されるセットアップ ウィザードを通して初期システム設定を実行する方法について説明します。 |
| 6 | 「GBE 回線ポートのケーブル接続およびインストールの完了」 (P.6-1) | この章では、1 つおよび 2 つの SCE8000 GBE トポロジのギガビット イーサネットポートを接続する手順、および GBE インターフェイス パラメータの設定手順を示します。2 つの SCE8000 GBE (カスケード) を利用するトポロジには、カスケードポートおよび回線ポートが含まれます。 |
| 7 | 「Cisco SCE8000 GBE プラットフォームの基本操作」 (P.7-1) | この章では、SCE8000 GBE プラットフォームを起動、リブート、およびシャットダウンする方法について説明します。また、設定の管理方法についても説明します。 |
| 8 | 「トラブルシューティング」 (P.8-1) | この章では、システムの起動時の基本的なトラブルシューティング方法について説明します。 |
| 9 | 「取り外しおよび取り付け手順」 (P.9-1) | この章では、電源装置、ファントレイ、およびその他のモジュールの取り外しおよび取り付けを行う方法について説明します。 |
| A | 「正常なインストールを確認するための CLI コマンド」 (P.A-1) | この付録には、インストールが正常に行われたか確認するための基本的なインストール後のチェックリストがあります。 |

関連資料

Cisco SCE8000 GBE プラットフォーム、およびこの上で動作するソフトウェアには、さまざまな機能が統合されています。これらの情報は、次の資料に記載されています。

- Cisco Command-Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) ソフトウェア
 - 『[Cisco SCE8000 GBE Software Configuration Guide](#)』
 - 『[Cisco SCE8000 CLI Command Reference](#)』
- Cisco SCE8000 GBE プラットフォームの WAN インターフェイスの国際適合規格、安全性、および規定情報については、『[Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco SCE8000 GBE](#)』を参照してください。
- Service Control Management Suite のその他のコンポーネントのインストールおよび設定については、次のマニュアルを参照してください。
 - 『[Cisco SCMS Subscriber Management User Guide](#)』
 - 『[Cisco SCMS Collection Manager User Guide](#)』
 - 『[Cisco Service Control Application for Broadband User Guide](#)』
 - 『[Cisco Service Control Application Reporter User Guide](#)』
- シスコ マニュアルの表示方法や一般情報の入手方法については、Cisco SCE8000 GBE プラットフォームに付属の『[Cisco Information Packet](#)』を参照してください。

表記法

表 3 に、このマニュアルの表記法を示します。

表 3 表記法

| 表記法 | 説明 |
|---------------|---|
| 太字 | コマンド、キーワード、およびユーザが入力するテキストは 太字 で示しています。 |
| イタリック体 | マニュアル タイトル、新規の用語または用語の強調、ユーザが値を指定する引数はイタリック体で示しています。 |
| [] | 角カッコの中の要素は、省略可能です。 |
| {x y z} | いずれかを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。 |
| [x y z] | いずれかを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。 |
| string | 引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。 |
| courier フォント | システムが表示する端末セッションおよび情報は、courier フォントで示しています。 |
| < > | パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。 |
| [] | システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。 |
| !、# | コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。 |



(注)

「注釈」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

「時間の節約に役立つ操作」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。



警告

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

